

とよきた

やる気 がんばり 思いやり

学校だより 第6号 R6.10.23

宇都宮市立豊郷北小学校 市川 文人



ホムペ QRコード
カラー版でご覧になれます

2 学期 スタート!

10月17日(木), 新たな気持ちで第2学期のスタートを切りました。

始業式では, 3年生の堀井永吉さんが, 「2学期の抱負」を堂々と発表し, 皆から称賛の拍手が送られました。続いて, 学校長の話では, 「今, 自分にできること」をテーマに, 南米に伝わる物語「ハチドリ」のひとしずくを紹介し, 今, 自分にできることを問いながら, 自分らしく挑戦し続けることの大切さを伝えました。以下, その内容の要旨を掲載します。



「ハチドリ」のひとしずく ～ 今, 自分にできること ～

南米に伝わりとても短いお話です。主人公のクリキンディは, 体長わずか 10cm 程の小さなハチドリです。

森が燃えていました。

森の生き物たちは, われ先にと逃げていきました。

でも, クリキンディという名のハチドリだけは, 行ったり来たり。くちばしの水のしずくを一滴ずつ運んでは, 火の上に落としていきます。

動物たちがそれを見て,

「そんなことをして, いったい何になるんだ。」と言って笑います。

クリキンディは, こう答えました。

「私は, 私にできることをしているだけ。」



豊北小のみなさん!

大切なのは...

自分らしく

クリキンディ
のごとく

今, 自分に
できること

挑戦!

一人一人が
自分らしく輝く
2学期に!

わずか数行の物語。消せるはずもない森の火を消すために, ひとしずくの水を運び続けるクリキンディ。その健気な姿に感動を覚えました。そして, 「私も, クリキンディのように, 今, 自分にできることを問い続け, 精一杯努力しよう。微力ではあるけど, 無力ではないのだから。」と決意したあの日のことを, 今も鮮明に覚えています。

さあ, 豊北小の皆さん, クリキンディのごとく, 今, 自分にできることに, 自分らしく挑戦し続けましょう。

そして, 「一人一人が自分らしく輝く 2 学期」にしていきましょう!

ザクッザクッ「稲刈り」

10月10日(木), 雨天延期で二日遅れとなりましたが, 何とか天候も回復し, 全校児童で「稲刈り」を実施しました。

初めに, 稲作ボランティアの齋藤芳彦様からイノシシやハクビシン等, 「野山にすむ生き物」について写真を提示しながら丁寧に説明していただき, 子供たちも興味津々に聞き入っていました。



続いて, 「なかよし班」ごとに稲刈りの体験です。前日までの雨で田がぬかるみ, 足を取られる場面も多々ありましたが, 子供たちはその困難ささえも楽しんでいるようでした。

稲の前にたどり着くと, 上級生は「ザクッザクッ」と, 心地よい音を立てながら手際よく稲刈りを進めます。1年生は稲刈りに初挑戦! 6年生が横に付き「じょうずじょうず, その調子。」と, 笑顔で声を掛けていて, その声を励みに一生懸命稲を刈る1年生の姿に, 微笑ましさを感じました。

また, 刈った稲は, すぐに千歯こきで脱穀です。稲作ボランティアの方々や生活指導委員会の保護者の皆様に補助していただきながら, 力を込めてしっかりと脱穀しました。

収穫したお米を, 給食で美味しくいただく日が楽しみです。

長期間, 田の管理をしてくださった相馬幸夫様, 駒場伸一様, 誠にありがとうございました。



響け! ハーモニー ♪

9月20日(金), 11時20分, 「♪ ほんの小さなことだけど～ ♪」木村彩乃さんの指揮に心を合わせ, 41人の「ぼくらの日々」の歌声が, 宇都宮市文化会館大ホールに響き渡りました。この日のために, 子供たちは朝の会や昼休み, 音楽の時間等, 日々練習を重ねてきました。

そのすべてを 3 分間の歌唱に凝縮。音程や強弱, ハーモニー等に細心の注意を払いながら歌い上げ, その中でも, 言葉の意味を考え思いを乗せた歌声は, 聴き手の心に響きました。



また, 表現方法も多様で, 身振り手振りを入れながら歌う児童, 半歩踏み出し前に重心をかけながら歌う児童, 直立で目を見開きながら歌う児童等々, 自分なりの表現で歌唱を楽しんでいるようでした。

そして, 最後のフレーズ, 「♪ 今日という日がぼくらの心をつないでる～ ♪」指揮者の手が止まった瞬間は, 同時に 41 人の心と心が一つになった瞬間でもありました。一人一人の爽やかな表情とこだまする拍手。感動をありがとう!

働き方改革について

9月25日(水)のさくら連絡網や自治会の回覧で皆様にお知らせしましたように、宇都宮市教育委員会から、「学校における働き方改革」の取組にご理解をいただくため、右の通り、市長と共同でメッセージが発出されました。

本校におきましても、校務のデジタル化や日課の工夫等の取組により、教職員の時間外勤務(8:10～16:40 を超える勤務)は減少傾向にありますが、依然として長時間勤務の状況が続いております。

つきましては、本メッセージの趣旨を十分ご理解いただき、取組へのご協力をお願いいたします。特に、下記のように、学校への問い合わせは勤務時間内を原則とすることが示されましたので、本校におきましては、**11月1日より、17:00～翌7:40まで自動音声応答**とさせていただきます。

ご不便をおかけしますが、何卒よろしくをお願いいたします。

学校への問い合わせについて ※ 発出文書裏面より抜粋



勤務時間外の電話対応を、自動音声応答に切り替えています。電話が繋がらない場合には翌日以降の勤務時間内の連絡にご理解・ご協力をお願いいたします。

保護者・地域の皆様へ

「学校における働き方改革」へのご理解・ご協力をお願いいたします

子どもたちのためにという使命感のもと、宇都宮市小中学校の教職員は様々なニーズに応えるべく、情熱を持って献身的に職務に取り組んでまいりました。

その結果として、過度な職務負担による長時間勤務が常態化しており、心身ともに健康な状態で教育活動に専念できる環境を整えることが課題となっております。

こうした中、教職員が子どもと直接関わる時間を増やすことや、授業などの準備時間を確保することができるよう、校務のデジタル化や日課の工夫など働き方改革を進めてまいりました。

また、たくさんの方々の保護者・地域の皆様はボランティア等として、学校内外において、ご協力をいただいております。

こうした取組により、教職員の時間外勤務は減少傾向にありますが、依然として長時間勤務が常態化している職員がみられる状況が続いております。

本市では今後も、部活動の地域との連携や移行など、業務の効率化や教職員の負担軽減のため、さらなる改革を進めてまいります。それらは子どもたちの笑顔、そして「心豊かに創造的にたくましく生きる子どもたちの育成」につながるものであることをご理解いただき、これからは学校を応援していただきますようお願いいたします。

令和6年9月 宇都宮市長 佐藤 栄一
宇都宮市教育長 小堀 茂雄

ニュー・富士見ローズタウン文化祭

10月19日(土)、晴天の下、「ニュー・富士見ローズタウン文化祭」が開催されました。

公民館内では、絵画や置物など、素敵な作品が展示され、メッセージカード作りでは、係の方々に優しく教えていただきながら「手作り体験」を楽しみました。

また、野外では、ハロウィンシルラリーやバルーンアート、ゲームチャレンジや抽選会等、企画が盛沢山で、皆、楽しく参加していました。模擬店や地元の新鮮野菜も好評でした。

そして、何よりも植木総会長を始め受付係の皆様、駐車場係の皆様等、スタッフの皆様の心温まるおもてなしが、本当にありがとうございました。

「地域住民のふれあい」をテーマに、大成功を収めたニュー・富士見ローズタウン文化祭、誠にありがとうございました！



「豊かな心を育てる会」講演会

10月21日(月)、毎年恒例の「豊かな心を育てる会」講演会が、加藤景子委員長を始め PTA 文化厚生委員会の皆様のご尽力により、開催されました。



今年は、宇都宮市教育委員会より加藤裕史先生をお招きし、「思春期の子育て」について、ご講話をいただきました。

以下、「思春期の子育て」のポイントです。

① 自立した世界は自由だけど不安な世界。子どもは安心を求め依存に戻ってくる。

➡ 大切なのは、「依存」と「自立」を認めること。

② 思春期は、ほんのわずかに見える「甘え」をしっかりつかみ、それに少しでも応えること。

➡ 小さな積み重ねが親子の繋がりを強固に！示唆に富んだ貴重なお話を伺うことができました。

11/11(月)「ようこそ センパイ！」を開催



おかえりなさい！！

さくら連絡網や回覧により、保護者の皆様・地域の皆様に既にご案内の通り、下記の要領で「ようこそセンパイ！」を開催いたします。本企画は、世界を舞台に活躍してこられた本校出身の先輩を招聘し交流をもつことにより、子供たちの夢と希望を膨らませると共に、本校への自信と誇りを高める絶好の機会となります。

皆様にも、是非ご参観いただきますようお願いしております。

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 1 日時 | 令和 6 年 11 月 11 日 (月) 13:30 ~ 14:30 |
| 2 場所 | 豊郷北小学校 体育館 |
| 3 参加者 | 全児童 保護者(希望者) 地域住民(希望者) |
| 4 講師 | 林 潤 さん ※ 平成 6 年(1994 年)度 本校卒業 |

【内容】

- ☆ 講話 ☆ 体験コーナー
- ☆ 質問コーナー

《プロフィール》

氏 名 林 潤 (医師)
所 属 山形大学附属病院 第二外科(心臓血管外科)
職 位 助教, 医学博士
資 格 心臓血管外科専門医, 指導医
褒 賞 平成 28 年度山形大学医学生選出「バスターチャー賞」
留 学 オランダ ライデン大学 メディカルセンター(2022~2023 年)
論 文 心臓大血管手術に関する論文 多数

小学校時代は、野球部に所属し「6 番 サード」として活躍！

